

一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
1	質問 (一問一答)	2 北村 大助	<p>1 野々市市職員採用候補者試験について</p> <p>(1) 直近10か年の職員採用候補試験平均倍率の推移から特長的な傾向があるのか、市長の所見を伺う。</p> <p>(2) 地方自治体それぞれが地域に応じた諸課題や目標に向かって取り組んでいる中、本市の求める人材像があるはずである。市長が求める本市職員採用は、どのような人材を期待しているのか。職員採用は極めて重要な職権だと思うが、市長の考えを伺う。</p> <p>(3) 他の自治体では、「市が求める職員像」を明確に示している。受験者や学生・市民にわかりやすく示し、伝える必要があると考える。市長の考えと、具体的な取り組みを伺う。</p> <p>2 子育て交流拠点施設について</p> <p>(1) 加賀市では、今年4月に屋内児童遊戯施設「かがにこにこパーク」がオープンし、また、小松市では、子育て支援施設として「カブッキーランド」が昨年12月にオープンした。2つの施設に共通していることは、①雨の日でも遊べる施設、②オープンから毎月1万人近くが来場していることである。本市も、全天候型児童遊戯施設を望む声を、保護者や教育関係者、何よりも子どもたちから熱望されているが、このような施設の整備について、市長の所見を伺う。</p> <p>3 野々市市民野球場について</p> <p>(1) 昭和61年10月に旧町民野球場が完成してから早32年が経過しました。今も多くの方々にご利用いただいております。年間約13,000人の方々にご利用している。今後も末永く愛着を持たれ、幅広いの方々にご利用いただくためにも、野球場全体のリニューアルを図り、スポーツ賑わい交流拠点の中心として位置付ける必要がある。パブリックビューイングの可能な設備やスコアボード表示設備・防球ネットの改修整備を行い、硬球対応を図るといったバージョンアップリニューアルをする時期に来ていると思うが、市長の所見を伺う。</p> <p>4 市道稲荷線について</p> <p>(1) 市道稲荷線の除雪第1次路線融雪装置設置の必要性については、地元地縁団体からもかねてより要望書を市に提出しており、地域住民や事業所の関心が高く、待望なされている。また、交通量の増加、学童保育施設新設もあるため、整備の時期はいつごろを見込んでいるのか、市長の所見を伺う。</p> <p>5 市東京事務所を開設せよ</p> <p>(1) めまぐるしく時代・環境の変化が進む中で、本市の行政運営も応変にしなければいけないと考える。IT・AI技術が向上する中で、本市の総合的な発展のためには、野々市市東京事務所を開設し、国の情報収集をはじめ、総務や企画などにつながる様々な業務を行う必要があると考える。市長の見解を伺う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
2	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>1 子ども医療費助成について</p> <p>(1) 6月議会一般質問の答弁で、市長は、子ども子育て会議に諮るとともに、前向きに検討すると答えておられる。実施時期や内容についてどのように考えておられるのか伺う。</p> <p>2 生活保護利用者・生活困窮者へのエアコン設置等の支援について</p> <p>(1) 生活保護を利用されている二人の方からご相談を受けた。一人は、持病がある方で定期的に通院をしなければならない方です。以前には扶助費が余ったからと市に返還したこともある方です。私から見ても実に謙虚な方です。そして、持病がありながらも、他人様に迷惑を掛けたくないという思いからでしょうか、少しでも働こうと頑張っておられます。その方にとってもよほどの猛暑に耐え切れなかったのでしょうか。エアコンを付けてもらえないものかと相談してきたのです。厚労省は6月27日、今年度から新たに生活保護を利用した人を対象に、一定の条件を満たす場合にはエアコンに購入費の支給を認める通知を出した。しかし、今年3月以前から生活保護を利用してエアコンを所有していない人は支給対象とはなりません。相談を受けた方は支給対象にはならない。私は、何か良い方法がないものかと市に相談したが、回答は社会福祉協議会で生活資金貸付制度を利用してほしいと言うもの。しかし、それは借金をすることであり、なお且つ、生活困窮者には生活資金貸付制度の利用には高いハードルがある。社会福祉協議会の窓口へ行くと、「あなたは返せるのか」と言われ、何人もの方から「もうあそこには行きたくない」と泣いて訴えられることもあった。返済できる余裕がなければ貸付の対象にならない。それほどハードルが高い。</p> <p>もう一人の方からのご相談は、「エアコンを使いましょうとよく言われるが、生活保護利用者にはエアコンの電気代もばかになりません」「エアコンがあっても使わないで我慢しています」「冬季加算があるように夏季加算があれば」と言われました。「なるほど」であります。</p> <p>①6月27日の厚労省通知に該当する生活保護利用者とその内容を周知されているか。</p> <p>②支給対象とならない生活保護利用者にエアコン設置のための何らかの支援を考えられないか。</p> <p>③2018年3月までに生活保護を利用して、エアコンを所有していない人に対しても、同様の支給が行われるように政府に要請する考えはないか。</p> <p>④住民税非課税世帯に対し、エアコンの購入費など補助を検討できないか。</p> <p>⑤生活保護利用者、生活困窮世帯にエアコンの電気料の補助を検討できないか。</p> <p>3 小中学校体育館にもエアコンの設置を</p> <p>(1) 今年の記録的な猛暑のなか、学校でも授業や行事の最中に熱中症で倒れる子どもたちが相次ぎ、学校の暑さ対策が問題となっている。同時に、学校の暑さ対策の必要性は普通教室だけにとどまらなくなってきており、運動場での体育の授業も危険となるなかで体育の授業をどうするのか考えると体育館にもエアコンの設置が必要ではないのか。また、今年の市の防災訓練参加者から「学校の体育館にもエアコンが必要ではないのか」と言う声が寄せられた。今年の記録的な猛暑、西日本豪雨災害でも被災者の健康管理、避難所での環境悪化、衛生管理が問題となり、台風21号の時には県内の広い範囲で避難勧告が出され学校等に避難所が設けられた。今後ますます大規模な自然災害の発生頻度が高まると言われており、本市においても避難を要する事態に備え、拠点避難所となる学校体育館にエアコンを設置すべきではないか。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
2	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>4 危険ブロック塀の一斉点検の実施と撤去計画について</p> <p>(1) 6月の大阪北部地震で、倒壊した学校のプールのブロック塀の下敷きになった女兒が死亡する痛ましい事故を受け、文科省が緊急に行った調査で、全国の国公私立の幼稚園、小中学校、高校など約5万1千校のうち約1万2,600校で安全性に問題のあるブロック塀があることが分かりました。本市においても学校、保育園等で危険とされるブロック塀が見つかり、撤去することになった。</p> <p>これまで学校の耐震化をめぐるっては、国庫補助の対象は校舎や体育館などに限定されていて、ブロック塀は点検対象にもなっておらず、注意喚起もされていませんでした。ブロック塀の安全性の全国的な調査そのものも、今回が初めてです。78年の宮城県沖地震ではブロック塀倒壊で多くの死者が出るなど、ブロック塀のリスクは早くから指摘されてきたにもかかわらず、危険が置き去りにされ、後手に回ってきた。</p> <p>国も自治体も、これまでの認識を改め、悲劇を繰り返さないために、万全の対策をとることが求められている。本市においても危険なブロック塀は民家所有のものにも多く見受けられており、危険なブロック塀の撤去は所有者任せにするのではなく、行政が率先して点検し財政援助も含め促進をはかる仕組みをつくるのが急務ではないか。通学路を中心にブロック塀をはじめ危険箇所を総点検し、危険除去のための対応に本腰を入れる考えはないか。</p>
			<p>5 政府のサマータイム導入の検討について</p> <p>(1) 東京五輪・パラリンピックの「猛暑対策」としてサマータイムの導入が検討されているが、唐突で乱暴な持ち出し方という感は拭えない。サマータイムは敗戦直後に一度実施されたものの、睡眠不足や長時間労働をまん延させ国民の批判を浴び早々と廃止された。その後も導入をめざす動きが何度か浮上したが、国民の支持や理解は広がらなかった。今回も、熱帯夜が続く東京で時間を早めた程度では解決にならないとの指摘も相次いでいる。また、コンピューターシステムや交通機関ダイヤの変更に膨大なコストがかかることや残業増につながるなど多くの弊害が指摘されている。とりわけ深刻な影響が指摘されているのが国民への健康被害で、日本睡眠学会は、サマータイムという急激な時刻変更が、生活リズムや眠りの質と量に悪影響を与え、疾病リスクを高める負の側面を列挙し、「身体に鞭打つ結果をもたらす」などと警鐘を鳴らしている。</p> <p>サマータイムの歴史が長いEUの国々でも、ドイツをはじめ、フィンランドなど欧州北部の加盟国や欧州議会で廃止を求める声が高まるなか、欧州委がおこなった意見公募に460万件以上の回答が寄せられ、8割以上がサマータイム廃止を支持したと伝えられている。これを受けて、EU欧州委員長が制度の廃止を目指す意向を表明したと伝えられている。ロシアでは夏時間への移行期に健康を害する人が増加したため2011年に廃止された。世界の現実は、導入の危険性を浮き彫りにしており、猛暑を理由にした導入論にはまったく説得力がない。</p> <p>そもそも五輪の猛暑対策のために、なぜ国民生活全体に大きな影響を及ぼす時刻変更が必要なのかとの疑念の声は尽きない。五輪の猛暑対策というなら、国民生活に不利益ばかりのサマータイム導入に熱を上げるのではなく、五輪開催時期を涼しいシーズンに変更することに真剣にとりくむべきではないか。市長の見解を伺う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）														
3	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>1 困難を抱えていても暮らしやすい心地のいいまちづくりを～高齢者にやさしいまちづくり～</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 329 919 543">(1)</td> <td data-bbox="919 329 1986 543"> <p>情報を届ける相手への配慮について</p> <p>後期高齢者医療被保険者証の文字を大きくできないか、本市から広域連合へ要望していただきたい。 また、同封の説明資料等をさらにわかりやすいものに工夫できないか、本市の考え方を伺います。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="829 543 919 700">(2)</td> <td data-bbox="919 543 1986 700"> <p>身体能力を知ること、安全で快適に住み続けられるまちづくりを</p> <p>本市において、健康寿命のために既に取り組まれていること、今後取り組みたいことをお伺いいたします。</p> </td> </tr> </table> <p>2 気候変動に具体的対策を</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 774 919 961">(1)</td> <td data-bbox="919 774 1986 961"> <p>相次ぐ自然災害により、身近にある危険個所に対する住民の警戒心が強まっていることがうかがえます。 雨水幹線の限度量の引き上げ等、本市の雨水対策をどのように考えておられるのか、お伺いいたします。</p> </td> </tr> </table> <p>3 乳幼児健診における小児がんの早期発見について</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 1035 919 1139">(1)</td> <td data-bbox="919 1035 1986 1139"> <p>本市の場合、小児がんの早期発見のために、どのような取り組みを行っているのか伺います。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="829 1139 919 1249">(2)</td> <td data-bbox="919 1139 1986 1249"> <p>乳幼児健診の医師検診アンケートの「眼」の項目に「白色瞳孔」を追加してはどうか。今後の本市の取り組みについて伺います。</p> </td> </tr> </table> <p>4 児童虐待の実態と今後の対策について</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 1323 919 1389">(1)</td> <td data-bbox="919 1323 1986 1389"> <p>本市の児童虐待の現状と、今後の対策についてお伺いいたします。</p> </td> </tr> </table>	(1)	<p>情報を届ける相手への配慮について</p> <p>後期高齢者医療被保険者証の文字を大きくできないか、本市から広域連合へ要望していただきたい。 また、同封の説明資料等をさらにわかりやすいものに工夫できないか、本市の考え方を伺います。</p>	(2)	<p>身体能力を知ること、安全で快適に住み続けられるまちづくりを</p> <p>本市において、健康寿命のために既に取り組まれていること、今後取り組みたいことをお伺いいたします。</p>	(1)	<p>相次ぐ自然災害により、身近にある危険個所に対する住民の警戒心が強まっていることがうかがえます。 雨水幹線の限度量の引き上げ等、本市の雨水対策をどのように考えておられるのか、お伺いいたします。</p>	(1)	<p>本市の場合、小児がんの早期発見のために、どのような取り組みを行っているのか伺います。</p>	(2)	<p>乳幼児健診の医師検診アンケートの「眼」の項目に「白色瞳孔」を追加してはどうか。今後の本市の取り組みについて伺います。</p>	(1)	<p>本市の児童虐待の現状と、今後の対策についてお伺いいたします。</p>		
(1)	<p>情報を届ける相手への配慮について</p> <p>後期高齢者医療被保険者証の文字を大きくできないか、本市から広域連合へ要望していただきたい。 また、同封の説明資料等をさらにわかりやすいものに工夫できないか、本市の考え方を伺います。</p>																
(2)	<p>身体能力を知ること、安全で快適に住み続けられるまちづくりを</p> <p>本市において、健康寿命のために既に取り組まれていること、今後取り組みたいことをお伺いいたします。</p>																
(1)	<p>相次ぐ自然災害により、身近にある危険個所に対する住民の警戒心が強まっていることがうかがえます。 雨水幹線の限度量の引き上げ等、本市の雨水対策をどのように考えておられるのか、お伺いいたします。</p>																
(1)	<p>本市の場合、小児がんの早期発見のために、どのような取り組みを行っているのか伺います。</p>																
(2)	<p>乳幼児健診の医師検診アンケートの「眼」の項目に「白色瞳孔」を追加してはどうか。今後の本市の取り組みについて伺います。</p>																
(1)	<p>本市の児童虐待の現状と、今後の対策についてお伺いいたします。</p>																
4	質問 (一問一答)	6 西本 政之	<p>1 ヘルプマーク、ヘルプカードについて</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 1463 919 1546">(1)</td> <td data-bbox="919 1463 1986 1546"> <p>ヘルプマークを導入し、普及・啓発を推進せよ。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="829 1546 919 1670">(2)</td> <td data-bbox="919 1546 1986 1670"> <p>ヘルプカードを作成し、普及・啓発を推進せよ。また、市独自のヘルプカードの作成を考えてはどうか。</p> </td> </tr> </table> <p>2 会計年度任用職員について</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 1745 919 1828">(1)</td> <td data-bbox="919 1745 1986 1828"> <p>会計年度任用職員の制度の内容について伺う。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="829 1828 919 1911">(2)</td> <td data-bbox="919 1828 1986 1911"> <p>本市の臨時・非常勤職員の人数を確認したい。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="829 1911 919 2036">(3)</td> <td data-bbox="919 1911 1986 2036"> <p>慎重に検討を重ね、スムーズな制度移行が重要と考える。財政的な影響や、労働条件などの考えを伺う。</p> </td> </tr> </table> <p>3 学校事務事業について</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="829 2110 919 2193">(1)</td> <td data-bbox="919 2110 1986 2193"> <p>共同実施、共同学校事務室の設置を提案する。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="829 2193 919 2279">(2)</td> <td data-bbox="919 2193 1986 2279"> <p>学校給食費の公会計化を提案する。</p> </td> </tr> </table>	(1)	<p>ヘルプマークを導入し、普及・啓発を推進せよ。</p>	(2)	<p>ヘルプカードを作成し、普及・啓発を推進せよ。また、市独自のヘルプカードの作成を考えてはどうか。</p>	(1)	<p>会計年度任用職員の制度の内容について伺う。</p>	(2)	<p>本市の臨時・非常勤職員の人数を確認したい。</p>	(3)	<p>慎重に検討を重ね、スムーズな制度移行が重要と考える。財政的な影響や、労働条件などの考えを伺う。</p>	(1)	<p>共同実施、共同学校事務室の設置を提案する。</p>	(2)	<p>学校給食費の公会計化を提案する。</p>
(1)	<p>ヘルプマークを導入し、普及・啓発を推進せよ。</p>																
(2)	<p>ヘルプカードを作成し、普及・啓発を推進せよ。また、市独自のヘルプカードの作成を考えてはどうか。</p>																
(1)	<p>会計年度任用職員の制度の内容について伺う。</p>																
(2)	<p>本市の臨時・非常勤職員の人数を確認したい。</p>																
(3)	<p>慎重に検討を重ね、スムーズな制度移行が重要と考える。財政的な影響や、労働条件などの考えを伺う。</p>																
(1)	<p>共同実施、共同学校事務室の設置を提案する。</p>																
(2)	<p>学校給食費の公会計化を提案する。</p>																

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）														
5	質問 (一問一答)	1 五十川 員申	<p>1 民間事業者の事業継承、M&Aの推進フォローアップを</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>本市内ここ5年で、事業継承など継承者不在が原因となつての廃業数を伺う。</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>U I J ターン施策、移住施策と合わせて、事業継承を困っている事業者リストの情報発信をしてはどうか。</td> </tr> </table> <p>2 中央地区進捗状況</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>カレードの利用者数上振れの要因を伺う。</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>民間運営に変わって、いい部分、わるい部分が見えてきたと思うが、現状カレードの運営面で、民間ノウハウを活かしたからこそ出来た施策を伺う。</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>中央地区整備事業、地域中心交流拠点施設の進捗状況を伺う。</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>民間ノウハウを活かし、運営される商業施設部分の特色を伺う。</td> </tr> </table>	(1)	本市内ここ5年で、事業継承など継承者不在が原因となつての廃業数を伺う。	(2)	U I J ターン施策、移住施策と合わせて、事業継承を困っている事業者リストの情報発信をしてはどうか。	(1)	カレードの利用者数上振れの要因を伺う。	(2)	民間運営に変わって、いい部分、わるい部分が見えてきたと思うが、現状カレードの運営面で、民間ノウハウを活かしたからこそ出来た施策を伺う。	(3)	中央地区整備事業、地域中心交流拠点施設の進捗状況を伺う。	(4)	民間ノウハウを活かし、運営される商業施設部分の特色を伺う。		
(1)	本市内ここ5年で、事業継承など継承者不在が原因となつての廃業数を伺う。																
(2)	U I J ターン施策、移住施策と合わせて、事業継承を困っている事業者リストの情報発信をしてはどうか。																
(1)	カレードの利用者数上振れの要因を伺う。																
(2)	民間運営に変わって、いい部分、わるい部分が見えてきたと思うが、現状カレードの運営面で、民間ノウハウを活かしたからこそ出来た施策を伺う。																
(3)	中央地区整備事業、地域中心交流拠点施設の進捗状況を伺う。																
(4)	民間ノウハウを活かし、運営される商業施設部分の特色を伺う。																
6	質問 (一問一答)	10 辻 信行	<p>1 信号機のない横断歩道について</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>ソーラーパネルで蓄電した、人感センサーライトをカレードに面する高尾・堀内線に試行的に取り付けてはどうでしょうか</td> </tr> </table> <p>2 市内の道路に面したブロック塀について</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>建築基準法施行令の規定に照らして、「高すぎないか」をチェックして記録しておくことが、地震発生時には有効ではないか</td> </tr> </table> <p>3 空き家対策について</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>空き家等対策の推進において、庁舎内や関係団体等との連携や、相談体制の確立を掲げておりますが、これらの現状と課題を伺う</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>本市の空き家で、住居誘導区域内で少しの改修で十分利活用できるものであれば、市のみなし公営住宅として、再利用できないか</td> </tr> </table> <p>4 安心して暮らせる高齢社会について</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>地域支えあいマップづくりの取り組み、そのマップの活用について伺う</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>高齢者の権利を守る制度の活用と支援を推進する、とは具体的にはどのようなことでしょうか</td> </tr> </table> <p>5 認知症の高齢者による、徘徊中の事故について</p> <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>公費負担による個人賠償責任保険など、認知症の高齢者による徘徊中の事故対応策を検討すべきではないか</td> </tr> </table>	(1)	ソーラーパネルで蓄電した、人感センサーライトをカレードに面する高尾・堀内線に試行的に取り付けてはどうでしょうか	(1)	建築基準法施行令の規定に照らして、「高すぎないか」をチェックして記録しておくことが、地震発生時には有効ではないか	(1)	空き家等対策の推進において、庁舎内や関係団体等との連携や、相談体制の確立を掲げておりますが、これらの現状と課題を伺う	(2)	本市の空き家で、住居誘導区域内で少しの改修で十分利活用できるものであれば、市のみなし公営住宅として、再利用できないか	(1)	地域支えあいマップづくりの取り組み、そのマップの活用について伺う	(2)	高齢者の権利を守る制度の活用と支援を推進する、とは具体的にはどのようなことでしょうか	(1)	公費負担による個人賠償責任保険など、認知症の高齢者による徘徊中の事故対応策を検討すべきではないか
(1)	ソーラーパネルで蓄電した、人感センサーライトをカレードに面する高尾・堀内線に試行的に取り付けてはどうでしょうか																
(1)	建築基準法施行令の規定に照らして、「高すぎないか」をチェックして記録しておくことが、地震発生時には有効ではないか																
(1)	空き家等対策の推進において、庁舎内や関係団体等との連携や、相談体制の確立を掲げておりますが、これらの現状と課題を伺う																
(2)	本市の空き家で、住居誘導区域内で少しの改修で十分利活用できるものであれば、市のみなし公営住宅として、再利用できないか																
(1)	地域支えあいマップづくりの取り組み、そのマップの活用について伺う																
(2)	高齢者の権利を守る制度の活用と支援を推進する、とは具体的にはどのようなことでしょうか																
(1)	公費負担による個人賠償責任保険など、認知症の高齢者による徘徊中の事故対応策を検討すべきではないか																

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
7	質問 (一問一答)	4 安原 透	<p>1 野々市市総合防災訓練の5年間の成果と課題、今後の総合防災訓練の在り方について</p> <p>(1) 今年度、野々市市総合防災訓練においては5か年計画最終年であった。いざという時の防災への備えとして、防災訓練は地域防災力強化のために必須である。 今年度の訓練を終えて、 ・この5年計画の防災訓練で本市の地域防災力がどのように向上できたか、その成果と課題を伺う。 ・今後の防災力向上への取り組みとして、自主防災組織の育成があげられるが、どのように取り組んでいくか。 ・本市災害における、要支援者の把握と、支援体制について、本市としての考え方を伺う。 ・拠点避難所の迅速な開設は被災地域にとって大変重要である。迅速な開設に向けた本市の考え方を伺う。</p> <p>2 本市老人会の在り方について</p> <p>(1) 本市第一次総合計画中間見直しにおいては、老人会会員数増加の目標値を掲げている。 本市でも高齢者は年々増加しているが、現在、老人会の会員数が減少している。 元気な高齢者でいることが健康寿命の延伸にもつながることから、老人会の今後の在り方について、 ・会員数が減少している要因についてどうとらえているかを伺う。 ・今後、会員数を増加するための方策について伺う。</p> <p>3 文化交流拠点施設「学びの杜ののいちカレード」この1年の評価と、来年度以降の目標・計画について</p> <p>(1) 文化交流拠点施設「学びの杜ののいちカレード」が来月末でちょうど1周年を迎える。 図書館と市民学習を融合させた新しいカタチの生涯学習複合施設として、 ・開館からの現在までの評価と、来年度以降の目標・計画を伺う。</p>